

久慈地域再生可能エネルギー循環プロジェクトの 「2025 年度ソーラーウィーク大賞」優秀賞受賞について

manorda いわて株式会社（代表取締役 石川恒介）および株式会社岩手銀行（頭取 岩山徹）は、岩手県久慈市において実施している「久慈地域再生可能エネルギープロジェクト」（以下「本プロジェクト」）にて地域の脱炭素、再生可能エネルギーの地産地消に取り組んでおります。

この度、本プロジェクトが一般社団法人太陽光発電協会※主催「2025 年度ソーラーウィーク大賞」の「優秀賞」を受賞いたしましたので、お知らせいたします。

※一般社団法人太陽光発電協会（Japan Photovoltaic Energy Association、略称:JPEA）

日本国内における太陽光発電産業の健全な発展と再生可能エネルギーの普及促進を目的として、1987 年 4 月に設立された業界団体であり、2025 年 10 月 10 日時点の会員及び連携団体数は 176 社・団体である。

記

1. ソーラーウィーク大賞

ソーラーウィーク大賞は、地域に貢献し、地域から望まれ、他の模範ともなる太陽光発電の普及拡大に資する取組・事業とそれを支えている方々を表彰する目的で、2023 年に創設され地域振興への貢献度等の観点から審査が行われます。詳細は一般社団法人太陽光発電協会のホームページをご覧ください。（URL: <https://www.jpea.gr.jp/feature/solarweek/>）

2. 受賞概要

事業名：久慈地域再生可能エネルギー循環プロジェクト

代表事業者：manordaいわて株式会社

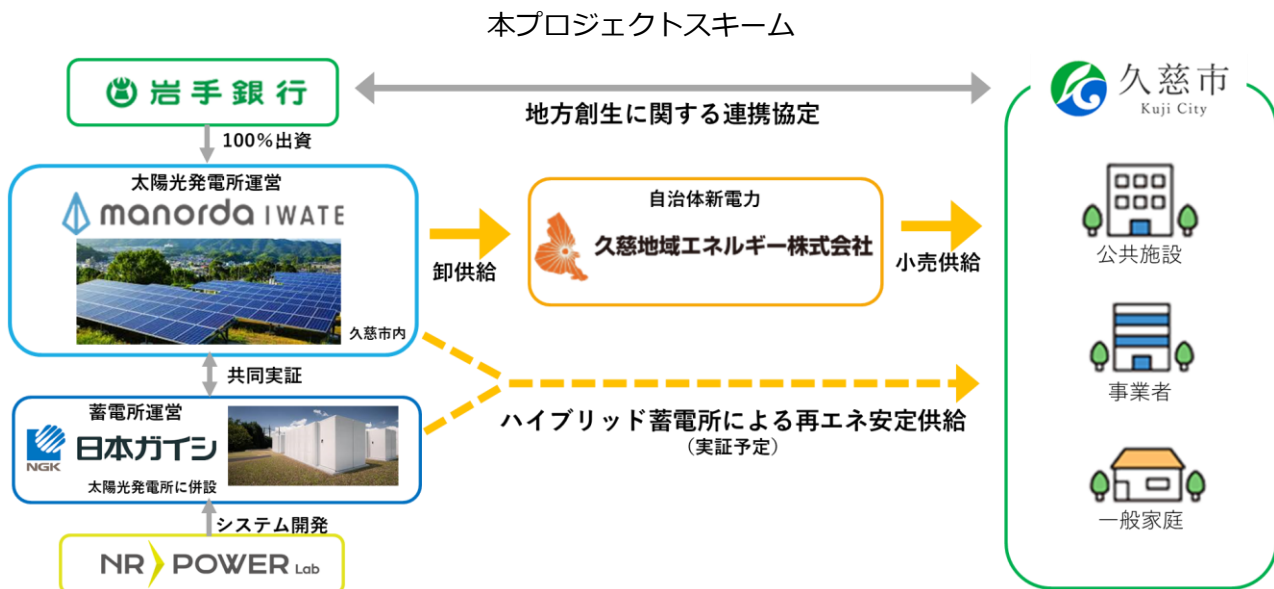
共同事業者：株式会社岩手銀行、久慈地域エネルギー株式会社

日本ガイシ株式会社、NR-Power Lab株式会社

受賞内容：ソーラーウィーク2025 優秀賞

3. プロジェクト内容

本プロジェクトでは、久慈市内で発電した再生可能エネルギー（以下「再エネ」）を地域新電力会社である久慈地域エネルギー株式会社に供給することで、再エネを域内循環させる仕組みを構築するほか、日本ガイシ株式会社およびNR-Power Lab株式会社と太陽光発電所併設型蓄電所による実証事業を行い、再エネの安定供給や地域レジリエンスへの貢献を実現します。



本プロジェクトの詳細は以下 URL をご覧ください。

(URL: https://www.jpea.gr.jp/wp-content/uploads/solarweekaward2025_iwate_kuji_r1.pdf)

4. 今後について

本受賞を契機に、岩手銀行グループでは更に地域の脱炭素化を垂範し、再エネおよび関連する経済価値等の域内循環を促進していくことで、再エネを通じ持続可能な地域循環型社会の実現に取り組んで参ります。

表彰式の様子



本件に関するお問い合わせ先

manordaいわて株式会社 担当 高橋 佐藤 (TEL : 019-624-8100)

以上